

当社の子育て支援のご紹介

～事業を通じ、地域での連携を重視した取り組み～

2023年11月16日(木)
原貿易株式会社



会社概要

設立：1955年7月16日

資本金：2,000万円

代表者：取締役社長 江守 雅人

所在地：神奈川県横浜市神奈川区松本町4-33-1（本社）
神奈川県綾瀬市（物流センター）

従業員：25名

横浜市Y-SDGs・かながわSDGsパートナー認証登録



横浜市SDGs認証制度



(横浜市SDGs認証制度/私たち)は持続可能な開発目標(SDGs)を支援しています。



Moving forward to 2025
70th anniversary

「強くて優しい、いい会社」

当社のあゆみ

Pre-stage

1st-stage

2nd-stage

3rd-stage

4th-stage

5th-stage

江戸時代～

1942年
昭和17年

1955年～1975年
昭和30年～50年代

1975年～1998年
昭和50年～平成10年代

1989年～2008年
平成元年～20年代

～現在

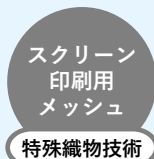


絹織物商品化

生地織物技術

衣類製品技術

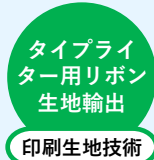
衣類製品輸入



生地印刷技術

特殊織物技術

産業繊維技術



印刷生地技術

プリンタ転用



～現在

事業ドメイン

繊維・生活関連

機能部材・資材関連

繊維Gでベビー&キッズに特化したものづくりをさらに発展。

海外ブランドの代理店販売以外にも、アパレル雑貨のOEM、独自ブランド製品の販売を増やす。

日本国内の百貨店、量販店、専門店と取引。サステイナブル素材を使用した商品企画も行う。

現在は、脱炭素・SDGsに貢献出来る製品の企画開発にも注力している。



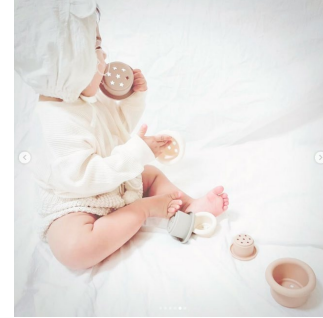
全員で取り組む

脱炭素・SDGs
対策製品



事業を通じた子育て支援：ベビー&キッズ用品の企画・開発

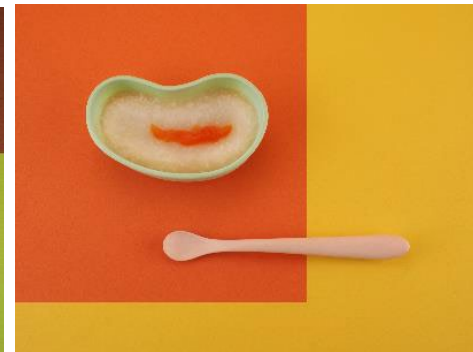
様々な育児用品を企画開発・販売しています



事業を通じた子育て支援：SDGsや脱炭素に役立つ商品開発

子どもたちの将来のため、持続可能な社会を目指しています。
SDGsや脱炭素に役立つ商品も取り扱っています。

竹を配合したバイオプラスチックを使用した環境配慮型ベビー食器

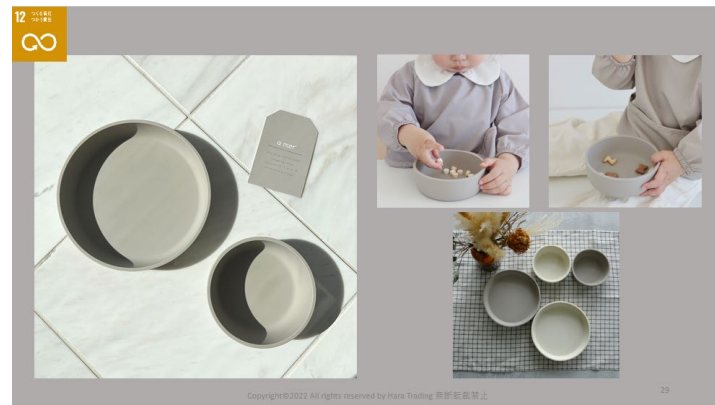


Bangladeshの貧困層を支援する工場生産した
オーガニックコットンのベビー用スタイ



Bangladeshの貧困層を支援する工場で、
オーガニックコットンを使用したベビー用のスタイなどを
生産しています。家庭環境などが理由で仕事に就けない
 Bangladeshの貧困層の雇用創出に貢献しています

プラスチック削減に役立つシリコン製のベビー用食器



Copyright©2022 All rights reserved by Hara Trading 無断転載禁止

自治体や地域の企業と連携して取り組む子育て支援

神奈川県綾瀬市 子育て支援センターに 子育てグッズの寄贈

当社の物流センターが綾瀬市にありお世話になっていることから、「子どもに優しい街」を目指す綾瀬市を支援したいと考え、綾瀬市の子ども支援センターへ当社が取り扱う子育てグッズを寄贈しました。

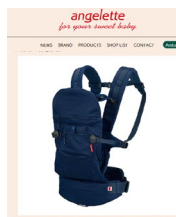
※2023年7月27日、綾瀬市より表彰していただきました！



綾瀬市での表彰当日の様子

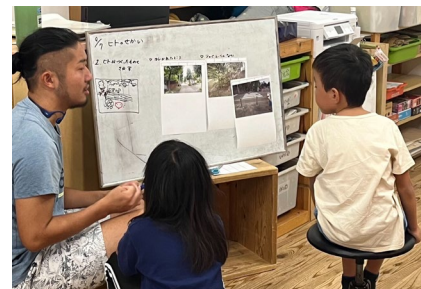


angelette
離乳食マッシャー＆
フィーディングスプーン
セット



angelette 抱っこ紐

子どもたちの学びのため、環境にやさしいリユース トナーカートリッジを使用するプログラムの提供



横浜FC あしながドリーム基金に賛同

あしながドリーム基金は、神奈川県内の養護施設や小学校の子どもたちを横浜FCのホームゲームに招待し、スポーツの素晴らしさを改めて実感してもらうという活動です。当社はこの理念に賛同し、寄付活動を行っています。



今後取り組んでいきたいこと

これまで神奈川県内で行ってきたように、子育て世代の貴重な意見を参考にしながら、必要とされる支援(子育てグッズの寄贈や寄付など)を行っていきます。



子育てグッズの企画・開発や、SDGsの貢献に役立つ商品やサービスのさらなる充実に努め、事業を通じた子育て支援に注力します。



子育て関連の社会課題の解決につながる活動に、地域の企業や自治体・学校などと連携しながら取り組みます。



横浜隼人高校・神奈川県立岸根高等学校の生徒さんが、SDGsについて探究するため当社を訪問されました。
(2023年8月、10月)

リユーストナーカートリッジを使用し、デジタルと印刷を組み合わせたもっと豊かなICT教育を。学校や幼稚園、学童保育所などと連携し、学びの充実による子育て支援を目指します。

